

広報

たかやま

No.139

令和8年10月15日発行
鷹山地区
コミュニティセンター

TEL87-2502
FAX87-2509

鷹山地区

レクリエーション大会



9月13日、鷹山地区レクリエーション大会を開催しました。朝から雨が降り、外での開催が心配されましたが、開会前には雨も上がり、開催中は日差しが暑く感じられるほどの好天に恵まれました。まり入れや障害物競走など、子どもから大人まで世代を問わず楽しめる競技で、会場は笑顔と歓声に包まれました。

競技の後には、芋煮がふるまわれ、定番の山形芋煮のほか、グリーンカレー風や担々麺風など、趣向を凝らした芋煮も参加者の皆さんからおいしいと好評でした。多くの皆さんのご協力のもと、世代を超えて交流を深め、笑顔あふれる一日となりました。

農地・資源活用部会 稲刈り体験開催

人口減少や担い手不足などの地域課題の解決に向け、関係人口を増やす取り組みの一つとして、農業体験を通じた交流イベントを農地・資源活用部会（紺野正光部会長）が企画しました。今回は萩野地区の田んぼで稲刈り体験を行い、県外からの参加や親子での参加もありました。部会員から鎌の使い方や稲の刈り方、束ね方を教わりながら、参加者は収穫の喜びを体験しました。稲刈りの後は、滝野の棚田で収穫された「雪若丸」の新米と芋煮を囲んで交流会を行いました。ごはんのお供バイキングとともに新米を味わいながら、部会員と参加者の会話も弾み、楽しい交流の時間となりました。



カラー講座

いきいき事業「パーソナルカラー入門講座」を開催しました。最初に、チェックシートを使って、自分が「イエローベース」か「ブルーベース」か、セルフチェックを行いました。その後、ゴールドとシルバーの布を顔の近くに当て、それぞれの色が肌にどのように映えるのかを見比べました。自分に似合う色を知ることによって、魅力アップにつながり、心も明るくなる体験となりました。



子ども教室

放課後子ども教室「スポーツあそびとピザ作り」を開催しました。滝野出身で、メディカルフィットネスジム「ウェルベース村山」の店長を務め健康運動指導士として活躍する今野陽介さんを講師に迎え、子どもたちが楽しく体を動かしました。

また、米粉とお豆腐を使ったグルテンフリーのピザ作りにも挑戦し、自分たちで作ったピザを、みんなで楽しく味わいました。



中山いきいきサロン バス旅行

中山いきいきサロンのみなさんが、秋のバス旅行に出かけました。川西町のダリア園では、色とりどりのダリアを眺めながら園内を散策。秋の花をゆっくりと楽しんだ後、飯豊町のめざみの里へ向かい、昼食と買い物を楽しみました。花を眺め、おいしい食事を囲みながら、みなさんでおしゃべりも弾み、笑顔あふれる一日となったようです。



長寿を祝う 敬老会

地域の皆さんが長寿を祝い、親睦を深める恒例の敬老会が、今年も各地区で開催されました。

滝野地区では9月21日、萩野地区と中山地区では9月27日に開催。参加された皆さんは、食事や余興を楽しみながら、久しぶりの再会や会話に花を咲かせ、和やかなひとときを過ごされました。



萩野の秋を彩る「高嶺ルビー」

萩野地区の御影沼の近くで、農事組合法人山形ホワイトイーグルスの皆さんが、赤い花を咲かせる蕎麦「高嶺ルビー」の試験栽培に取り組んでいます。一面に広がる鮮やかな赤い花は、新聞やテレビでも紹介され、町内外から多くの方が足を運び、写真を撮ったり、ゆっくりと花を眺めたりする姿が見られました。赤い花と青い空、緑の山々が織りなす景色は、萩野地区の新たな見どころとして、これからも多くの人を楽しませてくれるでしょう。



防災コラム 「備えない防災」フェーズフリー

みなさんは、フェーズフリーという言葉を知っていますか？

フェーズフリーとは、「日常時(平常時)」と「非常時(災害時)」の区別をなくし、いつも使っているモノやサービスを、もしものときにも役立てることができるという考え方で、「備えない防災」とも呼ばれています。

防災と聞くと「特別な備え」をイメージしてしまう人は多いのではないのでしょうか？ 少し前まで備蓄品や防災グッズといえば、長期保存のきくアルファ化米や、軍手・カイロ・食料・水・薬などが全部まとまって入っている非常用持ち出し袋、手動で発電させるラジオのついた懐中電灯などが多く販売されていました。このような防災グッズは、押入れの奥にしまいこみ、準備していることに満足・安心して、使わないまま劣化したり期限が過ぎていたり。

これに対しフェーズフリーは、日々の買い物やライフスタイルの選択だけで、自然と災害時の備えにしようとする考え方で、普段使いのモノを災害時にも役立てようという概念です。以前、このコラムでも紹介した『ローリングストック』や『防災ライフハック』もフェーズフリーの考え方を実践する具体的な方法です。他にも、普段の食卓で鍋料理を楽しむために使っているカセットコンロや、アウトドアやレジャーで使用しているものも、災害時には大いに役に立ちます。EV車にするのもフェーズフリー。

まずは日々の生活の中で、「停電になったらどうするか」を考えてみてください。停電になると、お店もガソリンスタンドも閉店するかもしれません。そんな時に、今家にあるもので何日暮らせるのか。何が足りないのか。灯りは？ トイレは？ 停電でも生活の質をできるだけ下げない工夫を、今、身の周りにあるものを、フェーズフリーの視点で見つめ直してみてください。

白鷹町地域防災マネージャー 橋本和彦

安心安全部会からの
お知らせ

**暮らしを支える
デマンドタクシー & 移動販売**
をご紹介します

デマンドタクシー

予約して利用する、
乗り合いのタクシーです。

事前登録 + 利用前の電話予約

1回 500円
障害者手帳や運転履歴証明書の提示で
割引になります。

町内全域

**予約センター
0238-85-0365**

移動販売

買い物に行くのが大変な方の
心強い味方です。

買い物支援だけでなく、見守り活動も行っています。

やまへい青木移動販売 : 個人宅を巡回

**火曜日 中山、針生
金曜日 滝野、萩野**

0238-84-6963
まずはお気軽にお問い合わせください。
※お問い合わせは午前中をお願いします。

買い物や通院を、もっと安心・便利に。

命の循環を感じる 森の芋煮会のご案内

- 日時 11月7日(土) 午前10時～午後2時
- 場所 上の台公園(雨天時 蚕桑コミセン)
- 内容 森のよさを感じながら、火をおこして芋煮作り、楽しく芋煮会をします。
- 持ち物 汚れてもよい服装、水分
- 定員 先着20名
- 参加費 1000円
- 申込み 地域おこし協力隊 丸山(080-9532-1597)
- その他 里芋はブラックバス肥料で育てたもので、希望者は当日朝8時30分から芋掘り体験ができます。



使用済みカイロの回収ボックスを設置しています

回収したカイロは、水質浄化剤や土壌改良材として活用されるそうです。貼るカイロ、貼らないカイロ、未使用で使用期限が切れたものでも大丈夫です。捨てずに資源として鷹山コミセンの回収ボックスお持ちください。



野菜の台所

日時 10月28日(水) 正午～午後1時
場所 鷹山地区コミュニティセンター
参加費 500円
定員 20名
お申し込みは、10/21までをお願いします。
前は、庄内風芋煮と秋鮭のまぜごはんでした。
次回もお楽しみに♪



健康づくり事業のご案内

【ひめトレ&レクリエーション】月曜日開催

日時 10/26(月) 10時～ 参加費 300円

講師 運動のアトリエ 菅原 陽子さん

【リフレッシュダンス】火曜日開催

日時 10/20、11/10、11/17、11/24(火)

10時～ 参加費無料

会場は鷹山地区コミュニティセンターです。
お申し込み不要です。直接会場へお越しください。

LINE、Instagram
からもお申し込み
いただけます。ぜひ
ご利用ください。



白鷹の杜 たかやま まつり

日時 2026年10月18日(日)
10:30～14:00

イベント内容 楽しいイベントが盛りだくさん!!

10:30～ オープニングイベント
まぐろの解体ショー

10:30～ 体験ブース・売店 OPEN

- 自衛隊車両展示、乗車体験
- 農地資源活用部会 棚田米試食販売
- 玉こんにゃく
- やきとり・タコス
- 東だんご屋さんの3色だんご
- ぶどう
- わたあめ(無料) わたあめ無料!!
- カフェコーナー(無料)
- 野菜の台所 もつ煮、お惣菜
- 中山ベースの焼き芋
- 芸工大生のハロウィンメイク、フォトスポット
- キッズコーナー、おもちゃ
- 小児がん支援レモネードスタンド

11:00～ まぐろふるまい整理券配布

11:00～ 滝野そば愛好会手打ちそば販売

11:30～ まぐろのお刺身ふるまい(1回目)

13:00～ 萩野獅子舞

13:30～ まぐろのお刺身ふるまい(2回目)

詳細はチラシをご覧ください。駐車場に限りがありますのでできるだけ乗り合いでお越し下さるようお願いいたします。